2026 年 10 月吉日

「2026 年度（令和８年度） 東北の土木技術を語る会」開催案内

公益社団法人土木学会東北支部

土木学会東北支部では、「東北の土木技術を語る会」を下記のとおり開催いたします。

今回は、７月に供用を開始した一関遊水地事業について、半世紀以上にわたる大事業の歩みと全容をご講演いただきます。

詳細は下記のとおりです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記

◆東北の土木技術を語る会◆

日 時： 2026 年 11 月 26 日（木） 15:00～16:50

場 所： 仙台市男女共同参画推進センター　エル・ソーラ仙台

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央 1-3-1　AER28 階

講演内容（予定）：合計 110 分

15:00-15:05　開会挨拶（5 分）

15:05-15:30（25 分）

『北上川の治水計画と治水対策について

～一関遊水地の供用と今後の北上川における取組～』

国土交通省東北地方整備局 河川部 河川調査官　小田桐　淳司　氏

15:30-15:55（25 分）

『史跡や景観との調和を目指した一関遊水地事業

～平泉堤防（平泉バイパス）工事や鉄道橋架替え工事を例に～』

株式会社大林組東北支店　土木工事部参与　一戸　欣也　氏

（元　国土交通省東北地方整備局）

15:55-16:05　休憩

16:05-16:30（25 分）

『一関遊水地大林水門工事における品質確保と見える化の実践

～良い構造物は良いチームから～』

株式会社奥村組　東村山導水管工事所　所長　高橋　太郎　氏

（元　一関遊水地大林排水施設躯体工事　現場代理人）

16:30-16:45　質疑応答（15 分）

16:45-16:50　閉会挨拶（5 分）

募集人数：　会場 70 名程度（先着順）

参加費：　無料

※ 本講演会は継続教育プログラムとして土木学会より認定されます。

（JSCE26-1373　単位数　1.5 単位）

※ スタッフが広報用の写真を撮影します。撮影した写真は、土木学会の SNS などで使用する場合がありますので、ご了承ください。

※ 参加者の皆様が撮影した写真は、SNS 等へ投稿しないようお願いいたします。

※ 2026 年 11 月 10 日には、今回の講演内容に関連する「現場見学会」を開催します。あわせてご参加ください。

◆申込方法◆

以下の URL にある「参加申込入力フォーム」に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

http://www.jsce.or.jp/branch/tohoku/

申込期限：令和 8 年 11 月 19 日（木）17:00

※ お申し込み後、返信メール（参加申込確認メール）が届きます。
返信メールが届かない場合は、支部事務局までご連絡ください。

QR コードからもお申込み可能です。→

◆問合せ先◆

公益社団法人土木学会東北支部　　TEL 022-222-8509

以上